

松ヶ崎少年補導だより

下鴨少年補導委員会
松ヶ崎支部

発行責任者
支部長 北川 憲一

松ヶ崎小学校に来て

京都市立松ヶ崎小学校 教頭 中野 京介

緊急事態宣言が発出されている中、松ヶ崎小学校に赴任してまいりました。今まで当たり前であったことが、「新しい生活様式」に沿って大きく変化していくこととまどいを感じながらも、松ヶ崎の子どもたちのために最善を尽くすべしと身を奮い立たせていたことを思い返します。そのようなとき、自分を落ち着かせるためにも立ち止まって過去を見つめ、「不変」のものを探していました。松ヶ崎立正会発行「松ヶ崎」を手にしたとき、地域が育んできた「松ヶ崎小学校」に対する思いを感じました。また、地域の方々に接するたびに子どもたちを見守る温かいまなざしと、子どもを中心に地域をよりよくするために協力を惜しまない姿勢に私自身も励まされました。

さて、教育においては、どんなに社会が変化しようとも、「時代を超えて変わらない価値のあるもの」(不易)があります。松ヶ崎で育った子どもたち一人一人が、伸び伸びと自らの個性を存分に発揮しながら、こうした「時代を超えて変わらない価値のあるもの」をしつかりと身に付けてこられたからこそ、コロナ禍においても地域の子どもは地域で守ることに、一体となつて理解し取り組んでいたのだのではないかと思います。もう一方で教育は、同時に社会の変化に無関心であつてはならない。「時代の変化とともに変えていく必要があるもの」(流行)に柔軟に対応していくことも必要です。自己実現を図りながら、変化の激しいこれからの社会を生きていくために必要な資質や能力を身に付けていく学校でありたいと思います。家庭や地域と連携して、親子の触れ合い、友達との遊び、地域の人々との交流などの様々な活動を通して、子ども達と過ごせる時間を大切にしていきたいと思っています。



正田町 S.S. さん

高野川北泉橋

家庭や地域との連携も行えるようになりました。しかしながら、新しいツールを使つたとしても、「松ヶ崎」が育んできた「時代を超えても変わらない価値のあるもの」を大切に、地域諸団体と連携し、地域ぐるみで健康で心豊かな児童・生徒の健全育成を図っていきたいと思っています。子どもたちは、地域の方々に見守られて毎朝元気に登校しています。「地域」「家庭」

「学校」をつなぐ「あいさつ」を大切にして、次代を担う子どもたちを育てたいと思います。



さしのべる 手のぬくもりを どの子にも

チヨット一声 “なんだかなー”

小脇町 鍋 野 勝

誰しも朝は、つらく、憂鬱ポイ顔で一日のスタートで始まる。カナ？

おはようさん。行ってらっしゃい。全員に声掛けです。私の一日の始まりです。毎朝6時20分頃より8時30分迄の約2時間、雨の日も、風の日も、雪の日も時には台風の日も…（バカだよねエー）

松ヶ崎（地下鉄駅前）の交差点にて、グリーンジャンパー着て、出勤する人、幼稚園や学校へ行く子供達に声を掛け続け、また自転車、バイク、自動車等の運転の方々にも、勿論歩行者の方々とも、互いに朝の挨拶を交わす様になり何時のまにか14年が過ぎちゃったなー

松ヶ崎の交差点は、本当に車の量が増え、しかも変則交差点の為、北から南への車と南から東への流れが悪く、事故が起り得る場所です。（行政に時差信号機、南東センターに一旦停止ライン等要請したけどダメ。事故が起きてからか〜）

青信号で歩行者が渡ろうとしていても、スピードで突進して来る車もあり、いつ事故が起きても…いやいやそれは困る（安全第一）

身を乗り出して歩行者の安全を守るのが私の役目（？）と思い交通整理をしながら行き交う皆さんから笑顔もらっています。

また4月末には、かんぽセンターの全面引っ越しがあり通勤ラッシュが消えて多くの方々との話相手が無くなりとても淋しいですが、今年は新一年生も多く明るく元気に登校していますので、嬉しい限りです。

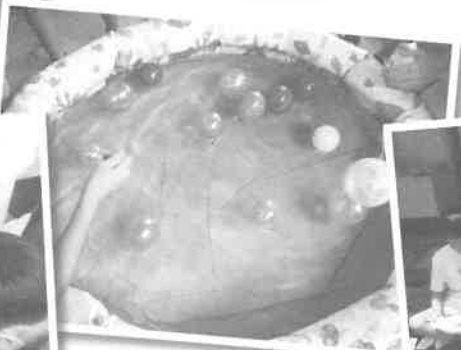
（交差点のオジンより）

思い出のアルバム part 1



飯ごう炊さん

みんなでカレーを作っていただきます。



思い出のアルバム part 2

子ども
フェスティバル

楽しいゲームやイベントがあります。
うどんもおいしいです。

こどもフェスティバル 30 回記念
スペシャル企画 アメすくい

宝ヶ池貸しボート無料券

かわいい鉢植え

詞貴 (1978年)
があさんよろこぶ洗剤

ダンク賞 1471 賞状
おたのしみ文房具



大切な行事の前の会議



11月 京都工芸繊維大学 文化祭でのパトロール



京都市コミュニティ回収

古着 (ウエス)

※ナイロン袋に入れてください。

○ 回収できるもの

一般家庭で身に着けている衣類

✕ 回収できないもの

皮製品・毛皮 (フェイクも含む)

ダウン (中綿の入っているもの)

金糸、銀糸で織り込んである着物

制服・作業着・靴・ぬいぐるみ

枕・布団・カーペット・雑巾

カーテン・電気毛布・カバン

泥や油、ペンキで汚れているもの

濡れているもの

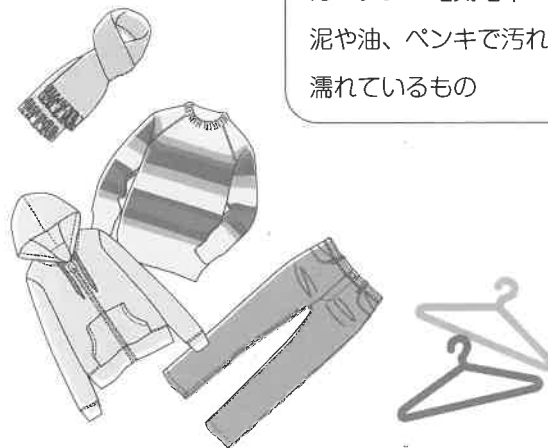
京都市コミュニティ回収
松ヶ崎少年補導委員会

回収日時 (雨天決行)
毎月 第4 金曜日
午前 9:00 までにお出し下さい

段ボール 新聞 雑誌 古着

其々に、袋に入れるか、ヒモでくくってお出し下さい

(株) トータルエコセンター
TEL 075-693-8440



誰が…

誰が今の状況を予想していたでしょうか？

去年のスケジュールを見ると、3月の学校卒業式、4月の入学式、それ以降の各団体の行事が、軒並み中止か縮小となり見事にカレンダーが白紙のままで過ぎて行きました。そのあいだマスク・手洗いは欠かさず、今年こそは少しでも前向きに進める事を望みながら今日迄きました。しかしコロナのトンネル、出口の明かりは遠すぎていつになったら見えてくるのかわかりません。

年2回の「補導だより」去年は発刊することが出来ませんでした。が、編集委員さんの働きで何とかお届けすることが出来ました。次回は紙面にもぎやかになればと思います。

格言付きのカレンダーにこんな言葉がありました。

「智恵は経験の娘である」この言葉を念頭に子供たちに、色んな経験をさせていただきたい、またそんな場を作れたらと思います。行事の中止、縮小は簡単に出来ません。

しかし再稼働するにはすごく「ちから」が必要です。

学区民の皆様の今まで以上の努力添え、宜しく願います。コロナに勝とうとは思わず、い

かに上手に付き合っていけたらと思います。

下鴨少年補導委員会

松ヶ崎支部長 北川 憲一

少年補導の歌

東 政治郎 作詞
蔵田 春平 作曲

一、明るい街に 人は和し
明るい家に 子は伸びる
大人子供は しつかりと
心をつなぎ 手をつなぎ
何でも話す 子になろう
何でも聞ける 親になろう

二、涙する子は ふいてやり
迷える子には 道教え
許し励ます 親心
子供は親の 鏡なら
我が子他人の 区別なく
みんなでもそう補導の光

三、善意はみのある 一つの日か
あの子はかえる 夢さめて
真く愛に 真実に
こたえてくれた 子の笑顔
その喜びと 使命こそ
消してはならぬ 補導の灯